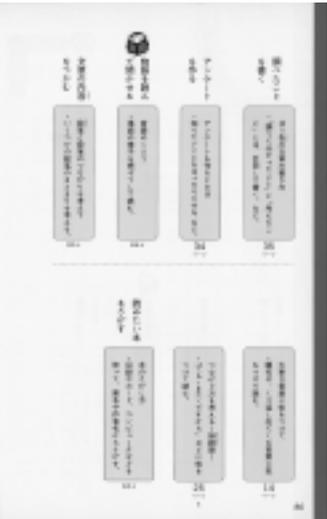
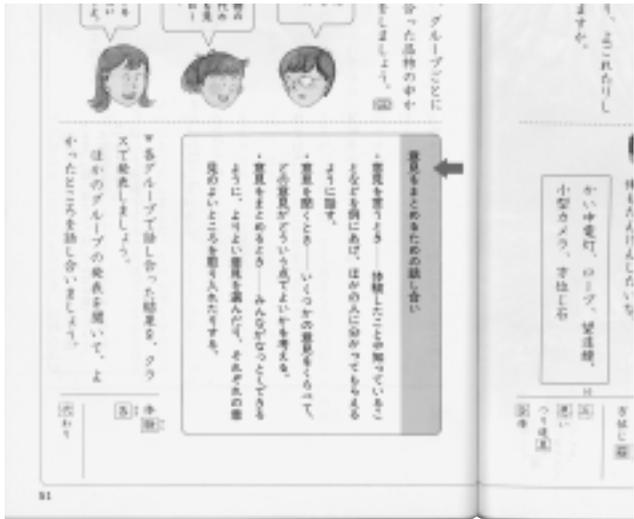


Q&A 「学習の窓」について

教科書四年（下） 85・86ページ



教科書四年（上） 51ページ



「学習の窓」は、学習の手引きと共通していると思いますが、その意図はどのようなものですか。

A 「学習の窓」とは、教材の後や学習活動の中に設けた「のこどす」です。ここでは、その単元や教材の学習のなかで身につけてほしい「言葉の力」を、簡潔に、子どもたちにも分かりやすくまとめています。三年以上の単元や小教材に設けました（総合単元と「自分で選んで」を除く）。

国語科のねらいは「言葉の力」をつけることにあります。そのためには、子どもたちが目的をもって学習に取り組み、学習活動を工夫し、その活動を通して「言葉の力」を身につけることが必要です。ところが、学習活動に目を奪われると、いちばん大切な基礎・基本の力をつける学習がおろそかになります。そこで、これまで以上に基礎・基本をはっきり示すことが

必要だと考え、「学習の窓」を設けました。

また、基礎・基本は積み上げることが大切です。「学習の窓」では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」という領域ごとに、言葉の力が学年を追って積み上げていけるように配慮しています。

ただし、いつでも参考にできるように、巻末付録に「学習の窓」一覧を設けました。インタビューやスピーチのしかた、手紙やレポートの書き方、図書館の利用や情報の収集・活用のかたなども取り上げています。国語科だけでなく「総合的な学習の時間」などや、様々な学習や生活の場面でも利用できるように考えます。

「教科書ここが知りたい」は、国語編集部によく寄せられる疑問・質問にお答えするコーナーです。「こんなことを取り上げてほしい。」などの「意見を」広報課までお寄せください。 FAX03-3493-5483
なお、光村ホームページも合わせてご覧ください。

<http://www.mitsumura-tosho.co.jp>
E-mail: koho@mitsumura-tosho.co.jp